

村城裕明さん『青年部』（12月5日配信）

こんにちは！村城です。
今日のお話は、青年部のことです。

今、一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会青年部の部長をしています。青年部とは何かをお話ししたいと思います。

青年部は、35歳以下の会員が自動的に部員になります。4月くらいに協会の入会登録手続きがあると思います。その時に35歳以下であれば自動的に青年部の会員になります。

青年部の活動は、年間で埼玉県の場合、最低でも2回イベントを開催します。今年、2022年は、7月にバーベキューをやりました。9月には、埼通研 N-Action (※1)と、埼玉大学手話サークルの若い人たちと一緒に交流会を開きました。10月には立教大学と、埼玉大学手話サークルのみなさんと交流会をしました。このように、若い人たちと交流する企画を立て、仲間を増やすために活動しました。みなさんもぜひ、青年部に興味があれば、ホームページがあるので見てもらい、申し込んでもらえたら嬉しいです。

また、埼玉県だけでなく関東、東京や群馬、千葉、栃木、茨城、神奈川、山梨にも青年部があります。そのみなさんとの交流企画が1年に3回あります。非会員でも参加できます。ホームページを見て日程が合えば、ぜひみなさんに参加してほしいです。

青年部というと、みなさん堅いイメージを持つと思いますが、そんなことはありません。仲間と一緒に楽しく交流しています。実はコロナによって活動に限界はあります。でも、コロナに負けないように、みんなが楽しく交流できることを目的に、今活動しています。

みなさんに参加してもらえるのを楽しみにしています。

(※1) 埼通研 N-Action…埼玉県の手話通訳者・要約筆記者による活動団体「埼玉県手話通訳問題研究会」内の概ね40歳以下の会員による組織。